

千代田区の都市計画・まちづくりに関する二番町（日テレ通り）、 外神田（秋葉原）、神田警察通りの住民による記者会見のお知らせ

2023年2月28日

報道機関 各位

千代田区民の声を届ける会
代表 堀 義 人

掲題の件に関し、以下の通り記者会見を開催いたします。

日 時：3月13日（月）14時00分～

場 所：東京都庁第一本庁舎5階 記者会見室

出席者：堀義人（グロービス経営大学院学長）、石丸俊之（石丸アセットマネジメント社長）、
荻野勝朗（株式会社NSグループ代表）、他に区民数名
大方潤一郎（明治大学特任教授・東京大学名誉教授）、大城聡（弁護士）
敬称略

問合せ：千代田区民の声を届ける会事務局 E-mail: sensei_info@ml.globis.co.jp
電話：090-5585-8132（担当辻端）

千代田区では、1月26日に二番町地区計画の変更に関して、2月10日に外神田一丁目南部地区の地区計画に関して、それぞれ**都市計画法16条1項に基づく公聴会**が開催されました。これまで千代田区では地区計画の策定・変更に関して公聴会を行っておらず、区の計画に疑問を持つ住民による強い要請があり、今回初めて実現したものです。

二番町（日テレ通り）の公聴会では、公述申出が約70件あり、そのうち約半数が反対意見でした。しかし、区は、反対が強かった日本テレビ所有地の高さ制限を90メートルに緩和する案のまま都市計画手続を強行しようとしています。

外神田（秋葉原）の公聴会では、公述申出が約100件あり、そのうち6割以上が反対意見でした。外神田の再開発に含まれる公共施設の建て替えについても説明不足、情報不足であるとの指摘がなされました。しかし、区は当初の計画のままで手続を進めようとしています。

3月13日午前10時から千代田区都市計画審議会（都計審）が開催されます。都計審では、区から二番町と外神田の公聴会に関して報告がなされる予定です。区がこのまま都市計画手続を進めると、次回3月30日の都計審で二番町地区計画の変更が審議・議決される見通しです。

また、**区は、神田警察通りでは近隣住民が街路樹を残して道路整備するように強く求める中、2月6日未明に街路樹の伐採を強行しました。**

“まちづくり”の名のもと、それぞれのまちの価値ある個性を消し去る計画が区によって強行されようとしています。私たちは、千代田区が住民の多様な意見に耳を傾けず、一部の意見に基づき強引に“まちづくり”を進める姿勢を見直すことを求める共同声明を3月13日に公表し、区に届ける予定です。共同声明を届けた後、記者会見を行います。

住民が主体のまちづくりができますように、報道機関の皆さまに関心を寄せていただき、ご参加いただけますようお願い申し上げます。（以上）